

エネファーム タンクの水を生活用水として利用する方法

災害時などに貯湯槽からお湯(水)を取り出す

- 断水時や災害時に、貯湯槽のお湯(水)を取り出して雑用水として利用することができます。
- お湯(水)を取り出す際には熱に強い容器を使用してください。(ガラス容器などは熱により割れることがあります。)

1 発電モードを「発電切」にする
(☞ P67)

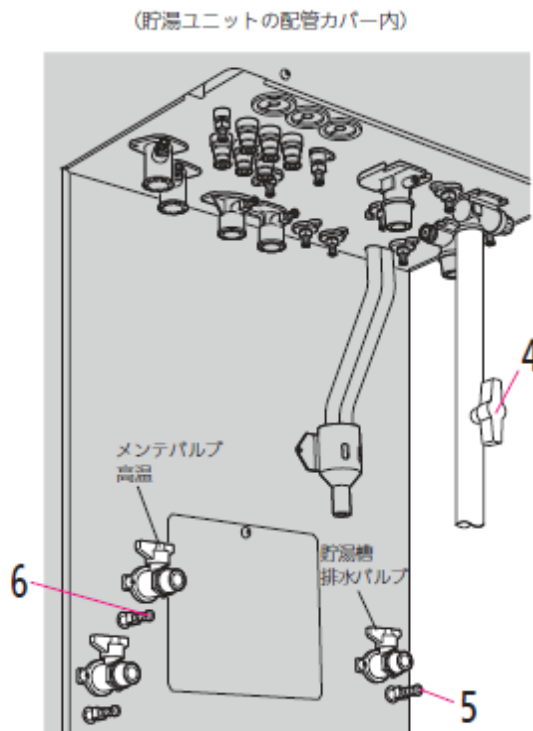
2 停止中表示 (☐) から待機中表示 (⊖) に変わるまでそのままにする (最長約 80 分かかります)

3 貯湯ユニットの電源 (ブレーカーまたは電源プラグ) を「切」にする

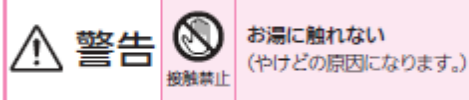
4 給水元栓を閉める

5 貯湯槽排水バルブの下の水抜き栓を左に回して開ける

6 メンテバルブ高温の下の水抜き栓を左に回して開けると、貯湯槽排水バルブの下の水抜き栓から貯湯槽のお湯(水)が出ます



「発電切」と
「自動発電」の
設定方法は、
P2をご覧ください。



エネファーム タンクの水を生活用水として利用する方法

発電切に設定する



台所リモコンで設定できます。(浴室リモコンでは設定できません。)

- * 強制的に発電を停止させたいときに、「発電切」を選択します。なお、下記のようなケース以外では、短時間(目安24時間以内)の「発電切」設定はできるだけおこなわないでください。

(例)

- ・お客さま宅で電気、水道、ガス工事をされる場合
- ・ユニットから1.5m以内で油性塗料を用いた壁などの塗装および塗装乾燥をする場合
- ・計画的な停電、断水、ガスの供給停止が事前にわかっている場合
- ・電気設備の点検をする場合(地域の電気保安協会による4年に1度の点検など)
- ・機器のメンテナンスをする場合

操作	操作後の画面	お知らせ
1 メニュー を押す		* 切 「入」に関係なく、設定できます。
2 ① ▽ △ で「発電設定」を選択する ② 確定 を押す		* 端末機の設置状況によって表示は異なります。
3 ① ▽ △ で「発電モード設定」を選択する ② 確定 を押す		
4 ① ▽ △ で「発電切」を選択する ② 確定 を押す		
5 ① ▽ △ で「はい」を選択する ② 確定 を押す		

【発電切設定完了】

トップ画面に戻ります

• * 発電モードを「発電切」にして、停止中表示 から待機中表示 に変わるまでは、電気・水・ガスを遮断しないでください。
* 「発電切」に設定しても待機中表示 に変わるまでに最長80分かかります。
* 「発電切」から「手動発電」は設定できません。

自動発電に設定する



台所リモコンで設定できます。(浴室リモコンでは設定できません。)

- * おまかせで運転をおこなう場合に自動発電を選択します。
- * 過去の生活パターンから予測して、最も省エネになる発電開始時刻および、発電停止時刻を自動的に決めます。
- * 夜間の発電禁止時間帯を設定できます。(最短30分間、最長18時間を設定できます。)
なお発電禁止時間帯は夜間に限らず、昼間も設定できます。

●夜間発電禁止する場合(例: 0:00 ~ 6:00の時間帯を発電禁止する)

操作	操作後の画面	お知らせ
1 メニュー を押す		* 切 「入」に関係なく、設定できます。
2 ① ▽ △ で「発電設定」を選択する ② 確定 を押す		* 端末機の設置状況によって表示は異なります。
3 ① ▽ △ で「発電モード設定」を選択する ② 確定 を押す		
4 ① ▽ △ で「自動発電」を選択する ② 確定 を押す		
5 ① ▽ △ で「はい」を選択する ② 確定 を押す		
6 ① ▽ △ で開始時刻を設定する ② 確定 を押す		* 1回押すと30分ずつ変わり、押し続けると早送りします。
7 ① ▽ △ で終了時刻を設定する ② 確定 を押す		* 1回押すと30分ずつ変わり、押し続けると早送りします。